

## 奨学のための給付金に係る家計急変の状況確認票

<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <b>〔例2〕</b>                  ・2人世帯（母、子）                  ・母が子を扶養                  ・解雇により、母の収入が激減（再就職なし）             </div>	愛媛県立〇〇高等学校
	全日制 普通科
	えひめ たろう
	愛媛 太郎
学年・クラス・出席番号等	2年 3組 14番

保護者等	①氏名	愛媛 花子		
	②続柄	<input type="checkbox"/> 親権者(父) <input checked="" type="checkbox"/> 親権者(母) <input type="checkbox"/> 未成年後見人 <input type="checkbox"/> 主たる生計維持者( ) <input type="checkbox"/> 生徒本人 <input type="checkbox"/> その他( )		
	③収入激減の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (→有は④、無は⑤へ)		
	④有の場合	激減した日	令和 2 年 6 月 1 日	
		激減した事由	〇〇株式会社に正社員として勤務していたが、会社の自己破産により、5月31日付けで解雇となった。現在、失業手当を受給しながら就職活動を行っているが、再就職には至っておらず、無職である。	
		激減前の年間収入 ※事業所得者等の場合は年間所得	0,000,000 円 (平成31年 1月 ~ 令和元年 12月分)	
激減後の年間収入見込 ※事業所得者等の場合は年間所得見込		0 円 (令和2年 6月 ~ 令和3年 5月分)		
控除対象配偶者及び扶養親族の数	・控除対象配偶者 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 (配偶者無の場合、寡婦又は寡夫の該当 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無) ・扶養親族 1 人			
⑤無の場合	<input type="checkbox"/> 基準日現在の道府県民税所得割及び市町村民税所得割は非課税である → 課税証明書等を添付してください <input type="checkbox"/> 基準日現在の道府県民税所得割及び市町村民税所得割は非課税ではない → 当該制度対象外です			

証明書類を添付してください

退職金や失業手当は含めない

保護者等	①氏名			
	②続柄	<input type="checkbox"/> 親権者(父) <input type="checkbox"/> 親権者(母) <input type="checkbox"/> 未成年後見人 <input type="checkbox"/> 主たる生計維持者( ) <input type="checkbox"/> 生徒本人 <input type="checkbox"/> その他( )		
	③収入激減の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (→有は④、無は⑤へ)		
	④有の場合	激減した日	令和 年 月 日	
		激減した事由		
		激減前の年間収入 ※事業所得者等の場合は年間所得	円 ( 年 月 ~ 年 月分)	
激減後の年間収入見込 ※事業所得者等の場合は年間所得見込		円 ( 年 月 ~ 年 月分)		
控除対象配偶者及び扶養親族の数	・控除対象配偶者 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (配偶者無の場合、寡婦又は寡夫の該当 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無) ・扶養親族 人			
⑤無の場合	<input type="checkbox"/> 基準日現在の道府県民税所得割及び市町村民税所得割は非課税である → 課税証明書等を添付してください <input type="checkbox"/> 基準日現在の道府県民税所得割及び市町村民税所得割は非課税ではない → 当該制度対象外です			

証明書類を添付してください

### 【留意事項】

- ※ 申請時点の家計の年収見込額が非課税世帯を超える場合は、家計急変による申請はできません。
- ※ 審査中に年収見込額の変化があった場合は、必ず申し出てください。(虚偽の申請により不正に給付金の支給を受けた場合は、給付金の返還及び加算金の納付が必要となります。)